



HOKKAIDO
UNIVERSITY

大学院進学・入学説明会

2022年11月28日(月)

北海道大学大学院 教育学院

【重要】必ずお読みください。

【重要】

新型コロナウイルス感染症対策のため、募集要項に記載の内容と異なる内容で試験を実施する可能性があります(オンラインでの実施を含む)。

入試方法の変更など、不測の事態が発生した場合の対応は本学院ホームページで公表しますので、随時確認してください。

○北海道大学教育学部・教育学院ホームページ

<https://www.edu.hokudai.ac.jp/>

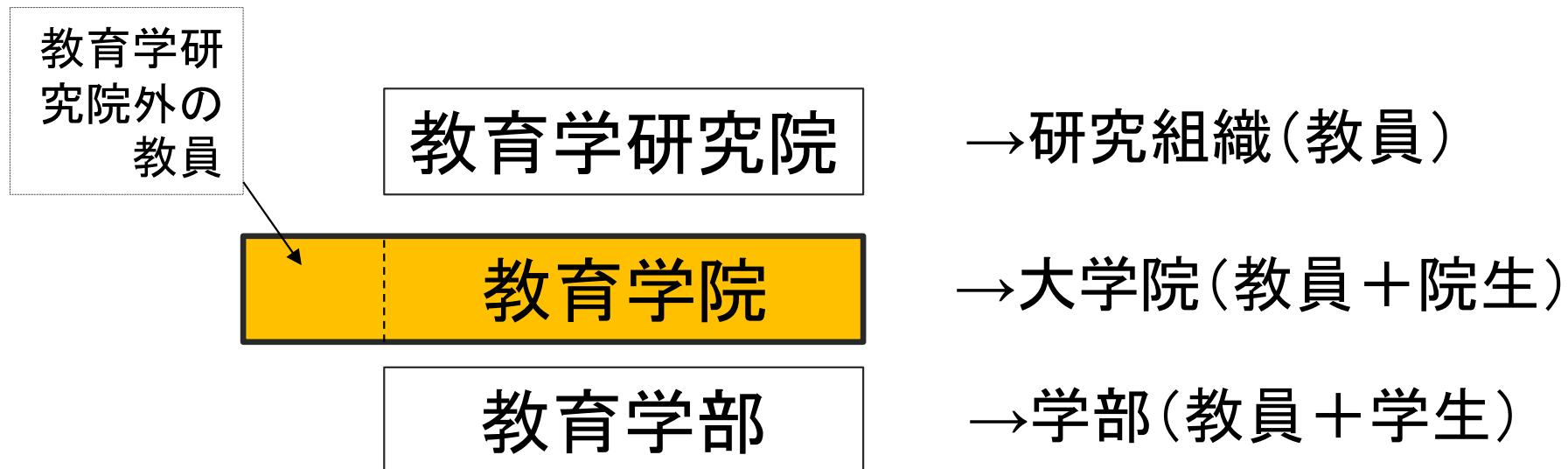


1. 北大教育学院の特徴

1949年 北大教育学部の発足

1953年 大学院教育学研究科の設置

2007年 教育学研究院・大学院教育学院・教育学部に改組



○教育学院案内 <https://www.edu.hokudai.ac.jp/leaflet/>



1. 北大教育学院の特徴

① 研究センターの学部・大学院

- 教員養成学部ではない、博士課程を持ち研究者養成

② 幅広い分野をカバー

- 教育方法・歴史・思想・制度～人間の身体・運動・健康・生理～心理・発達・臨床・神経科学～教育に関わる社会科学領域・アプローチ

③ 研究の特色

- 学習・発達、学校・地域、理論・実証
- 不利な位置にある人々の発達・成長、学習を支える研究は、北大の特徴として全国的に知られる。
- 海外の大学・研究者との交流、共同研究



2. 研究分野

①8講座(38分野)

* 他に助手・助教2名

講座	専門分野	講座	専門分野	講座	専門分野	
学校教育論	教育方法学	教育社会論	産業教育	身体教育論	身体文化論	
	学校史		職業キャリア教育論		身体運動支援システム論	
	教育思想		教育福祉論		身体教育学	
	教育行政学		職業能力形成論		体育社会学	
	教育工学(情報教育論)		教育社会学		特殊教育・臨床心理学	
	教育史	教育心理学	視知覚認知過程論	臨床心理学	障害者臨床心理学	
	学校経営論		学習・授業論		福祉臨床心理学	
	教師教育制度論		学習神経心理学		発達臨床論	
生涯学習論	比較高等教育論		言語発達論		多元文化教育論	教育臨床心理学
	青年期教育論		発達心理学			教育人類学
	高等継続教育	乳幼児発達論	アメリカ地域研究			
	健康教育論	認知・動機づけ論		比較教育学		
		運動生理学		異文化コミュニケーション		
		生活健康学				

令和5(2023)年4月1日以降(予定)



2. 研究分野

②大学院教育学院の教員配置

- ・全教員46名(2022年10月現在)
- －教育学研究院所属教員37名
- －教育学研究院以外の部局所属の教員9名
 - ・メディアコミュニケーション研究院5名
 - ・高等教育推進機構4名



2. 研究分野

③指導教員

1) 募集要項「指導教員及び専門分野等一覧」

(修士:12頁、博士:5頁)

- ・長期研修等で不在予定の教員の指導を希望する場合
要相談

2) 研究テーマに合った指導教員を

- ・個々の教員プロフィールを参照してください
- ・指導を希望する教員と連絡を事前にとることを勧めます

○教員紹介ページ

https://www.edu.hokudai.ac.jp/graduate_school/profile/



3. 修士課程カリキュラム

1) 修了に必要な単位

- ・2年間で30単位（通常90分授業、半期1コマで2単位）
 - － 「調査実験」(修論指導、必修) 12単位
 - － その他(選択) 18単位
 - 特論(演習、文献講読等)
 - 教育学研究法(研究法・調査法、統計学)
 - 総合講義
 - 実践研究(現職者院生向け)
 - 国際特別研究(海外研究等)
- (北大全体でsummer institute programを実施)



3. 修士課程カリキュラム

2) 臨床心理学専修コース(臨床心理学講座)

※教育学院案内3頁

○臨床心理士受験資格

- (財)日本臨床心理士資格認定協会・第1種指定大学院
- 教育学専修コースとは異なるカリキュラム
- コース修了により臨床心理士受験資格

○公認心理師受験資格

- 学部で公認心理師カリキュラムを修めて卒業し、修士課程在学中に所定の単位の修得が必要



3. 修士課程カリキュラム

3) 修士課程の2年間

- 修士1年生
 - 選択科目を多く履修(18単位中12~14単位ぐらい)
 - 研究指導(修論指導):調査実験 各学期3単位 MC1年で6単位
- 修士2年生
 - 選択科目を数科目履修
 - 研究指導(修論指導):調査実験 各学期3単位 MC2年で6単位
- 修士論文提出
 - 6月末 題目提出
 - 講座ごとの中間発表会、個々の研究室で検討会など
 - 12月 提出締め切り
 - 翌年1月 発表会



3. 修士課程カリキュラム

【1年次前期】							
曜日	1限	2限	3限	4限	5限	6限	7限
月		特論A					
火				特論C			
水			特論B			研究法	
木							
金							
集中	教育学研究調査実験 (3単位)				計11単位		
【1年次後期】							
曜日	1限	2限	3限	4限	5限	6限	7限
月						総合講義	
火		特論C					
水							
木					特論D		
金							
集中	教育学研究調査実験 (3単位)				計9単位		

<履修の一例>

- 1年次前期・後期
計 20単位
 - 2年次前期・後期
教育学研究調査実験
3単位×2=6単位
- $30 - 20 - 6 = 4$ 単位
- 残り4単位(2科目)を
2年次に履修すれば
OK



4. 博士後期課程カリキュラム

- 博士学位(課程博士)がゴール
- 修士課程のような授業はない
- 修了要件
 - ①課題研究Ⅰ・Ⅱ (学会誌に論文を2本掲載。1本は教育学院紀要でもよい)
 - ②総合研究 (博士論文の中間発表と資料提出)
 - ③博士論文の提出 (審査委員会の審査を受けて合否の判定)



5. 教育プログラム

- 新渡戸カレッジ大学院教育コース（修士課程対象）

修士課程に在籍する全ての大学院生を対象とするグローバル人材育成プログラム。英語を共通言語とし実施。

○参考：新渡戸カレッジHP

<https://nitobe-college.academic.hokudai.ac.jp/>

- 教養深化プログラム（修士・博士課程対象）

民間企業・公務員・教員などへの就職を希望する修士課程および博士後期課程の学生を対象とする教育プログラムです。所定の修了要件を満たすとプログラムのディプロマが授与されます。

○参考：教養深化プログラムHP

<https://cuenp-hokudai.sakura.ne.jp/home/>



6. 学生生活 研究条件・奨学金・長期履修

①長期履修制度

* 募集要項(修士:18頁、博士:11頁)

- 職業上、介護・育児、障害等の理由
- 修士課程 → 4年間まで(4年を3年に短縮可)
- 博士後期課程 → 6年間まで

②奨学金・経済的支援

- 北大学生の生活費 平均約11万円(大学調べ)

* 授業料減免制度 全額、3分の2、半額、3分の1、
4分の1減免あり



6. 学生生活 研究条件・奨学金・長期履修

②奨学金・経済的支援

・日本学生支援機構 奨学金

- 「第一種奨学金」無利子

修士5万円または8.8万円、博士8万円または12.2万円

- 「第二種奨学金」有利子

5万円、8万円、10万円、13万円、15万円

- 入学時特別増額貸与奨学金 10万円～50万円

・日本学生支援機構 文部科学省外国人留学生学習奨励費(月4.8万円)

- 大学ごとに推薦。倍率は高い。
- 成績2.3以上、仕送り(入学金・授業料等以外)が平均月額9万円以下

・民間財団・自治体奨学金



6. 学生生活 研究条件・奨学金・長期履修

②奨学金・経済的支援(1)

【令和3年度から】

・アンビシャス博士人材フェローシップ制度(SDGs)

【採用人数】 20名(全学)

【募集期間】 未定(修士課程在学期間中)

【支援金額等】 研究専念支援金:月額15万円、研究費:年額40万円
給付期間は3年間

※詳細は以下のHPから確認できます。

○北海道大学アンビシャス博士人材フェローシップポータルサイト

<https://sites.google.com/elms.hokudai.ac.jp/ambitious-phd-fellow/home?authuser=0>

○参考:令和4年度募集要項等

<https://sites.google.com/elms.hokudai.ac.jp/ambitious-phd-fellow/home/application#h.kl5vdnrh4nzi>



6. 学生生活 研究条件・奨学金・長期履修

②奨学金・経済的支援(2)

【令和3年度から】

・DX博士人材フェロースhip制度

【採用人数】 令和5年4月入学 40～60名、令和6年4月入学 80名(全学)

【募集期間】 令和4年11月10日(木)～令和4年11月22日(火)17時

【支援金額等】 研究奨励費(生活費相当額):月額15万円、
研究費:年額40万円、その他研究を加速させる資金・海外への渡航費支援あり、給付期間は3年間

※詳細は以下のHPから確認できます。

○北海道大学DX博士人材フェロースhipポータルサイト

<https://sites.google.com/eis.hokudai.ac.jp/dxphd-fellow/home?authuser=0>

○参考:令和5年4月・令和6年4月採用募集要項

<https://sites.google.com/eis.hokudai.ac.jp/dxphd-fellow/application#h.trhhseou3l66>



6. 学生生活 研究条件・奨学金・長期履修

③研究助成

- 日本学術振興会

特別研究員制度（博士後期課程向け）

- 月額20万円
- 科学研究費150万円(上限)

- 北大教育学院独自の制度（修士・博士後期課程）

- 院生学会発表奨励金制度

- オンライン学会参加費支援金制度

旅費や学会参加費等の一部を支援

年度毎に申請を受け付け、選考の結果、支給対象者を決定



7. 入試

①修士課程募集人員等(令和5年2月実施予定入試)

- 募集人員 23名
 - 3つの募集 一般、外国人留学生、社会人
 - 募集要項の記載
 - 1)一般 教育学専修:21名、臨床心理学専修:2名
 - 2)外国人留学生 両コースとも若干名
 - 3)社会人 若干名
- * 若干名とあるが、すべて合わせて23名



7. 入試

②修士課程入試方法

◆一般・外国人留学生

- 専門科目試験
- 外国語試験
- 口述試験(研究課題概要)

◆社会人

- 口述試験(研究課題概要)

◎研究課題概要 募集要項の説明をよく読んでください。



7. 入試

③修士課程の専修コース

- 教育学専修コース と 臨床心理学専修コース
- 臨床心理学専修コースは一般・外国人留学生のみ

	一般	外国人留学生	社会人
教育学専修	○	○	○
臨床心理学専修	○	○	×

- 臨床心理学専修に社会人入試はない



7. 入試

④今年度入試日程

<修士課程入試日程>

1) 日程

- ・ 令和5(2023)年2月7日(火)・8日(水)
- ・ 社会人は2月8日(水)

2) 一般・外国人留学生の口述試験

- ・ 1日目の学科試験で基準を満たした者が、2日目の口述試験に進める。
- ・ 1日目の結果は、試験当日にホームページで公表する。



7. 入試

<博士後期課程入試日程>

令和5(2023)年度4月入学試験

- ・募集人員 21名
- ・入試日程 令和5(2023)年2月9日(木)

1) 学科試験

「本学院(研究科)の修士課程を修了した者又は修了見込みの者」(社会人入試により修士課程に入学した者を除く。)は、学科試験が免除される。

2) 口述試験

- ・ 午前中の学科試験で基準を満たした者が、午後の口述試験に進める。
- ・ 学科試験の結果は当日午後1時半に掲示する。

